

(2) 子どもの安全について

加東市通学路安全プログラム

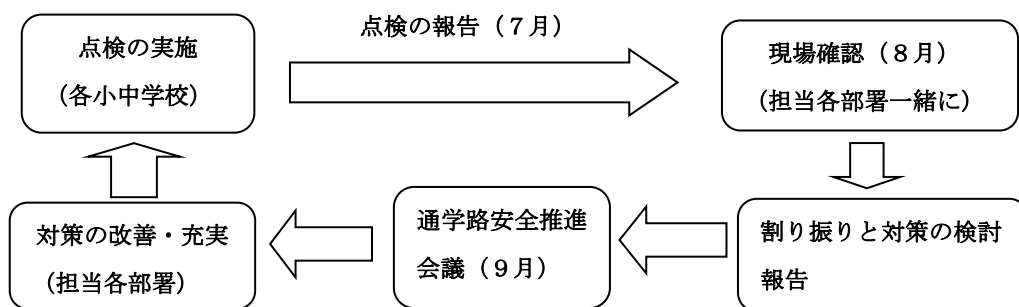
～通学路の安全確保に関する取組の方針～

1 取組方針の基本的な考え方

全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、平成24年8月に緊急合同点検を実施した。引き続き、通学路の安全確保に向けた取組を行うため、関係機関の連携体制を構築し、平成26年3月に「加東市通学路交通安全プログラム」を策定した。以後、「加東市通学路安全プログラム」として、防犯対策も含めて対応している。

継続的に通学路の安全を確保するため、合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果把握も行き、対策の改善・充実を行う。これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図る。

[通学路安全確保のためのPDCAサイクル]



※「通学路安全推進会議」

- ・加東市教育委員会子ども未来部学校教育課長
- ・加東市都市整備部土木課
- ・加東市総務財政部防災課
- ・加東市小学校担当校長
- ・加東市連合PTA選出会長
- ・兵庫県加東土木事務所道路第2課
- ・兵庫県加東警察署交通課・刑事生活安全課
- ・加東市中学校担当校長
- ・加東市区長会選出区長
- ・兵庫教育大学附属中学校長

2 加東市通学路安全プログラム平成30年度実績

内容		件数	
対策済	要望通り	3	
	代替案	10	
対策予定	要望通り	H30	13
		R1	20
		R2以降	3
	代替案	H30	4
		R1	6
		R2以降	2
	検討		3
対策困難・不可		9	
合計		73	

対応部署	件数
教育委員会・学校	16
警察	30
防災	24
県土木	14
市土木	27
合計	111